

第15回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会  
秋田県選手選考について

R8.5.21 現在

1. 期日 令和8年8月8日(土)
2. 会場 函館市 千代台公園陸上競技場
3. 種目 (5、6年生)  
【男女各】 ・5年100m ・6年100m ・800m  
・80mハードル ・走高跳 ・走幅跳 ・ジャベリックボール投
4. 大会参加の概要
  - (1) 選手は、秋田県選手団として行動する。引率は秋田陸上競技協会普及部員が担当する。
  - (2) 8月7日(金)秋田駅または大館能代空港集合と、8月9日(日)集合場所で解散に、保護者が送迎する。  
行程予定 7日 青森までバス移動。フェリーで函館へ移動、ミーティング等を行い、  
函館市内宿泊  
8日 大会出場 函館市内宿泊  
9日 フェリーで青森へ移動、青森から集合場所までバス移動。解散
  - (3) 大会出場への経費は、秋田陸上競技協会等からの一部補助がある。
5. 選手選考について
  - (1) 選考対象の大会
    - ① 令和8年度秋田県小学生陸上競技交流大会の県内9地区の予選大会
    - ② 令和8年6月21日までに秋田県内で開催される陸上競技大会・記録会(秋田陸上競技協会ホームページ内の競技日程一覧に記載されている競技会)
  - (2) 選考基準
    - ① **選考対象は予選・決勝の全記録とする。追い風参考の記録も含む。**
    - ② トラック種目の記録において、土の競技場での手動計時の記録は、電動計時の記録とそのまま比較する。(例:14秒5→14秒50。)全天候型の競技場での手動計時の記録は、0.24秒を加えて電動計時の記録と比較する。  
(例:14秒5→14秒74。)
    - ③ 対象の全大会から、**原則上位記録の2位までの選手**を選考する。ただし、同一選手の複数の種目での出場はできない。出場辞退者がいた場合の繰り上げは行わない。
    - ④ 以下の場合のみ、上位記録3位以下の選手を繰り上げて選考する場合がある。
      - ・ 複数種目権利取得者があった場合、その選手または保護者が種目を選択する。空いた種目の選手を繰り上げる場合がある。
      - ・ **同一大会の同じ種目の出場者から、複数の選手は選考しない。**(強い追い風等、好条件の大会に偏るのを防ぐため。出場者の地域の偏りを防ぐため。)
    - ⑤ 同記録のため2位以内の選手が3人以上いた場合の選考
      - ・ 100mと80mハードルは、風向風速の条件が悪かった方の選手を選考する。
      - ・ 走高跳は、選考対象記録を出した大会の試技数等を確認し、走高跳のルールでより上位の選手を選考する。
      - ・ 走幅跳とジャベリックボール投は、選考対象記録を出した大会のセカンド記録で比較する。

※これらの方法でも選考対象選手が決まらない場合は、3人以上の選手を選考する場合がある。
  - (3) 各種目について
    - ① **男子の800mの選考は、対象大会の1000mの記録とする。**
    - ② 80mハードル、走高跳、走幅跳、ジャベリックボール投の選考は、**コンバインドA、コンバインドBのそれぞれの種目の記録を含む。**
6. 選考結果の通知及び申込について
  - (1) 選考結果は、6月23日までに秋田陸協HP上に掲載する。同じく、郡市陸協担当者からチームまたは学校関係者に通知する。
  - (2) 選考された選手の保護者またはチームの責任者は、6月30日までにHPに示された秋田陸協担当者へ大会参加の必要事項を含む意思確認を連絡する。
  - (3) 東日本大会参加の説明会及び練習会を、7月12日(日)県営陸上競技場で開催するので、参加選手と保護者(または代理人)が出席すること。
7. その他
  - (1) 大会要項については、道南陸上競技協会のHPを確認すること。